

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	当院の糖尿病性多発神経障害（DPN）検査導入から現在までの取り組み		
1. 研究の目的と方法	糖尿病性多発神経障害（DPN）の早期検出を目的とした臨床検査として重要で、症状がない段階で異常を指摘することは患者の受診行動や生活習慣改善の動機付けにも影響します。そのため継続的な運用や検査精度の改善を進め、臨床に活かすことを目的としています。糖尿病性多発神経障害を調べる DPN 検査を導入し、検査の導入から現在までの検査室の取り組みを振り返り、通常診療で実施された DPN チェックの検査結果や診療記録などの情報を診療記録から収集し、それらを用いて検査結果の検討を行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 8 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の期間に東京慈恵会医科大学葛飾医療センターの中央検査部で D P N チェックを行った方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、治療内容、検査結果（神経伝導検査）	
	(4) 情報の取得の方法	過去の通常の検査・診療において取得されたデータを利用します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	葛飾医療センター 中央検査部
		氏名	海渡 信義
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	葛飾医療センター 中央検査部 鈴木 水緒	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2026 年 9 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 研究責任者：中央検査部 診療部長 海渡 信義（かいと のぶよし） 窓口担当者：臨床検査技師 技師長 原 美砂子（はら みさこ） 電話番号：0570-009-119（ナビダイヤル） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。